

49期第2四半期決算説明会

(2008年4月～9月)



船橋ギフトゲート (GIFTGATE ENTERTAINMENT) 10月11日改装オープン

株式会社サンリオ IR室

TEL:03-3779-8058

2008年11月4日

目次

- ◆ 上半期の損益実績と各事業の概況
- ◆ 通期の損益見込
- ◆ 参考資料

◆上半期の損益実績と各事業の概況

上半期損益計算書実績

単位:億円

	09年3月期 上半期 実績	前期比			計画比		
		08/3上半期 実績	増減額	増減率	期初計画	増減額	増減率
売上高	344	443	98	22.2%	346	1	0.4%
売上総利益	188	186	1	1.0%	189	1	0.9%
販管費	155	158	2	1.6%	159	3	2.4%
営業利益	32	27	4	15.6%	30	2	7.3%
営業外損益	1	4	2	-	4	2	-
経常利益	30	23	7	29.7%	25	4	18.2%
特別損益	5	4	1	-	1	4	-
税引前利益	24	19	5	30.2%	24	0	0.1%
法人税・法人税等調整額合計	13	11	1	10.2%	11	1	9.2%
当期純利益	11	7	4	62.1%	12	1	9.0%
売上総利益率	54.6%	42.0%	12.6%	-	54.8%	0.2%	-
営業利益率	9.4%	6.3%	3.1%	-	8.7%	0.7%	-
経常利益率	8.9%	5.3%	3.6%	-	7.5%	1.4%	-

前年同期比:ライセンス取引等売上形態の変更、円高により22%減収。
 ただ実質では前期並の売上、売上総利益率改善と経費削減で営業増益15%加えて営業外で為替差益あり、経常増益29%。純利益は投資有証評価損を補って前期比62%の増益。

事業別上半期売上高実績

単位: 億円

		09年 3月期 上半期 実績	前期比			計画比		
			08/3上半期 実績	増減額	増減率	計画	増減額	増減率
事業別 売上	国内物販	114	114	0	0.5%	114	0	0.3%
	国内ライセンス	45	138	92	66.7%	45	0	2.0%
	テーマパーク	37	43	6	13.9%	46	9	19.6%
	海外	133	135	2	1.5%	127	6	4.7%
	その他	65	67	1	2.7%	69	4	5.8%
連結消去等		51	55	4	-	56	5	-
連結売上高		344	443	98	22.2%	346	1	0.4%

前年同期比: 国内外ともにライセンスは売上形態の変更で減収。テーマパークは客数減で14%の減収。

事業別上期営業利益実績

単位:億円

		09年 3月期 上半期 実績	前期比			計画比		
			08 / 3上半期 実績	増減額	増減率	計画	増減額	増減率
事業別営業 (直接) 利益	国内物販	3	2	1	50.5%	4	1	26.4%
	国内ライセンス	34	36	1	5.0%	34	0	0.6%
	テーマパーク	4	1	2	—	2	6	—
	テーマパーク支援費用	0	1	0	—	0	0	—
	テーマパーク計	4	2	2	—	1	6	—
	海外	46	39	7	18.5%	42	3	8.9%
	その他	2	3	1	—	0	2	—
本社コストセンター 経費他		44	43	1	—	52	7	—
連結営業利益		32	27	4	15.6%	30	2	7.3%

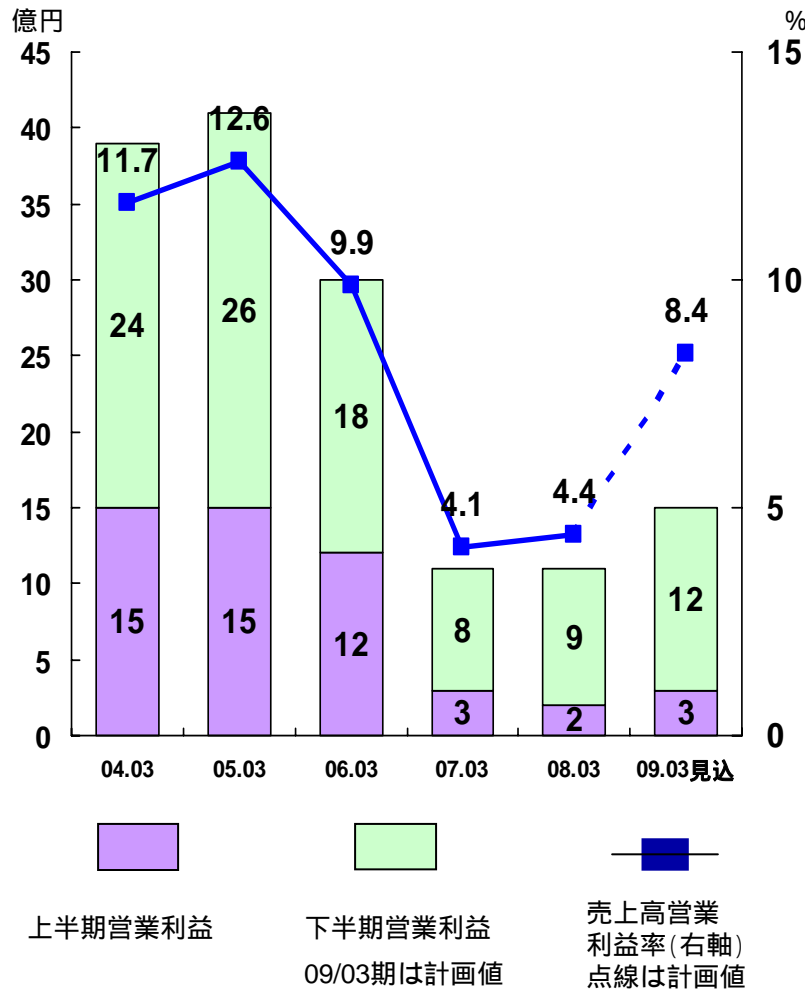
前年同期比:テーマパーク、国内ライセンスの減益を、海外と国内物販等の増益でカバーし、4億円の営業増益。海外は9期連続増益で、営業直接利益に占める割合も60%を初めて越えた。

事業別の状況(1)

国内物販事業

販売力立直し

営業直接利益の推移及び計画



上半期のレビュー

前年同期比: 0.5%減収、50%増益

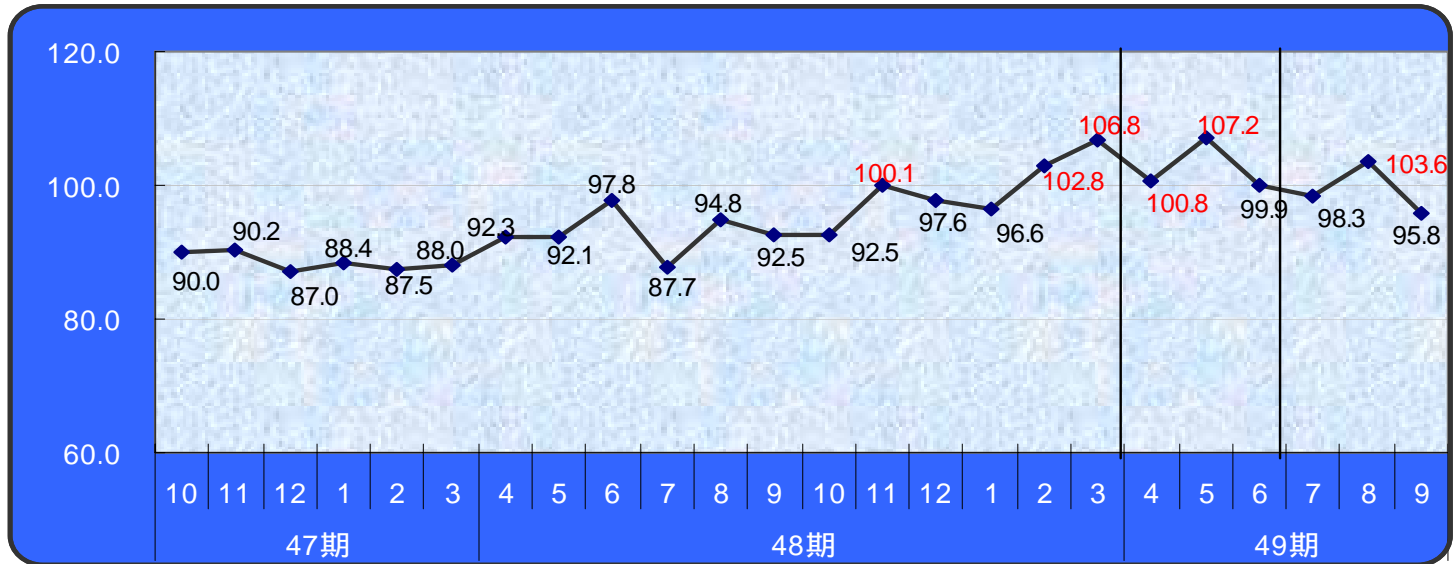
- 消費環境は天候不順、個人消費低迷等が響き厳しい。
- 成人女性、外人観光客向け商品企画の強化、低採算店の退店(11店)が奏功し既存店売上が久方ぶりに昨年をオーバーし底打ち。

下半期の見通し

通期前期比: 09/3計画 0.2%減収、33%増益

- 既存店売上は引続き昨年をオーバー。
- ハローキティ35周年イベント、3キャラクター新規投入、他社ブランドとのコラボ、改装による店舗イメージアップ等により増収・増益

既存店昨対・月次推移



2008年1 - 9月期の外国人の来日状況

2008年9月現在(千人)

順位	国名	人数	昨年対比
1	韓国	1,968	100.9%
2	台湾	1,099	104.3%
3	中国	787	108.1%
4	米国	589	97.0%
5	香港	426	134.4%
	全世界	6,545	105.6%

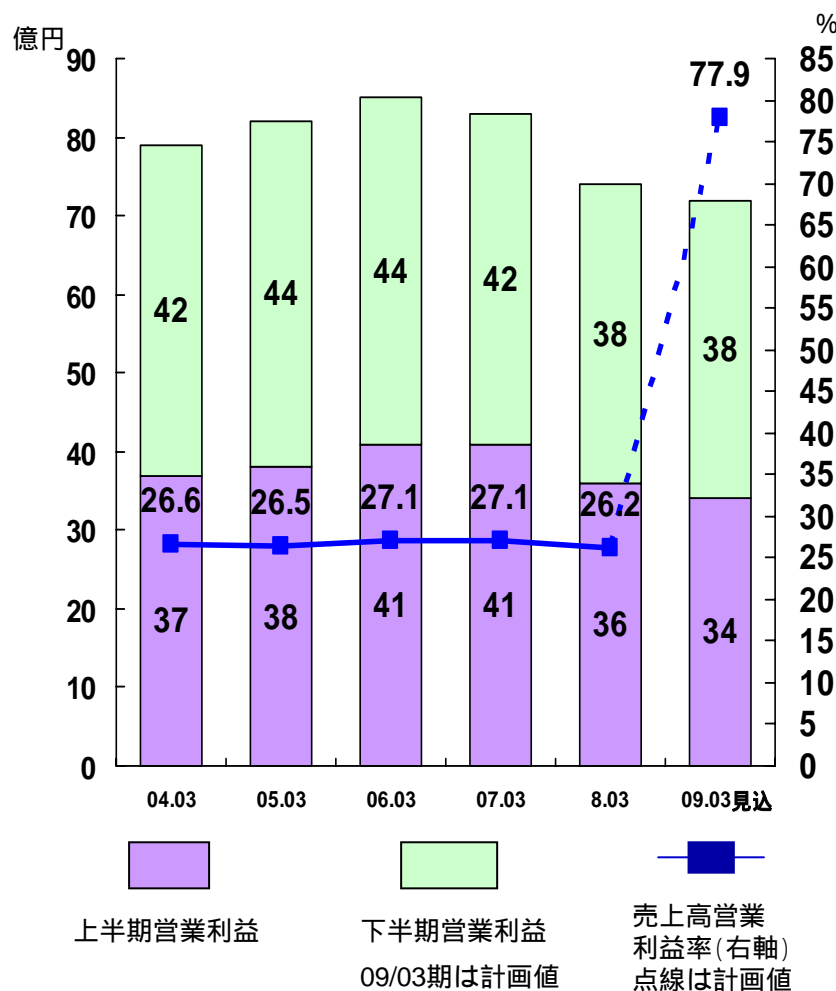
出典: 日本政府観光局(JNTO)

既存店昨対は、4～9月で101.0%。

要因としては、成人女性、外人観光客での伸びが、女兒での減少をカバー。

なお、8 - 9月は、休日数の凹凸で売上が上下したが、通算では100.2%。

営業直接利益の推移及び計画



上半期のレビュー

前年同期比: 66%減収、5%減益

- 底打ち未済だが、前同期比率は改善中 (前年上期88%-同下期90%-当期95%)。
- キャラクターとしてはシュガーバニーズが好調






下期の見通し

通期前期比: 66%減収、収益2%減益

- 9月以来の金融危機による景気減速で下半期の動向は予断を許さないが、他社有力ブランドとのコラボ(仏ブランド『クレージュ』)等好調で期待大。

キャラクターライセンス状況

(敬称は省略させて頂きました)

キャラクター	生まれた年	主なライセンス先	
	1974年	金融	富国生命、フクしんらい生命、みずほ銀行、OMCカード、クレディセゾン
		AV&ホームアプライアンス	ソフトバンクモバイル、シチズン時計、富士フィルムイメージング、東芝ホームアプライアンス
		ヘルス&コスメティクス	ファイザー、ユニリーバ、久光製薬
		衣料・服飾	ワコール
		玩具・雑貨	セガトイズ、プリジストンスポーツ
		菓子・食品	伊藤ハム、紀文食品、森永製菓、江崎グリコ、日本マクドナルド、大塚食品、日本製粉
		自動車	三菱自動車
	2002年	東京都民銀行、バンダイ、ショウワノート、朝日新聞、日本マクドナルド	
	1975年 (クロミ2005年)	アサヒコーポレーション、イマジニア、ニチバン、バンダイネットワークス、ロッテリア アガツマ、福助	
	2004年	タカラトミー(マスターライセンス)	
	1999年	アサヒコーポレーション、サクラクレパス、福助	

コラボの状況



セガトイズとの共同開発キャラクター
ジュエルペット

08年9月デビュー
ライセンス、サンリオオリジナル商品で
今期の売上目標は50億円です。



クレージュXハローキティ

日用品や子供衣料、家電製品など8分野で商品化。
10代後半から20代前半の女性を中心に
3年後には20億円の販売を見込んでいます。



キャラクターのタレント化

幅広い世代に認知され、多くの人に受け入れられやすいメリットがあり、安心・安全のシンボルでもあります。

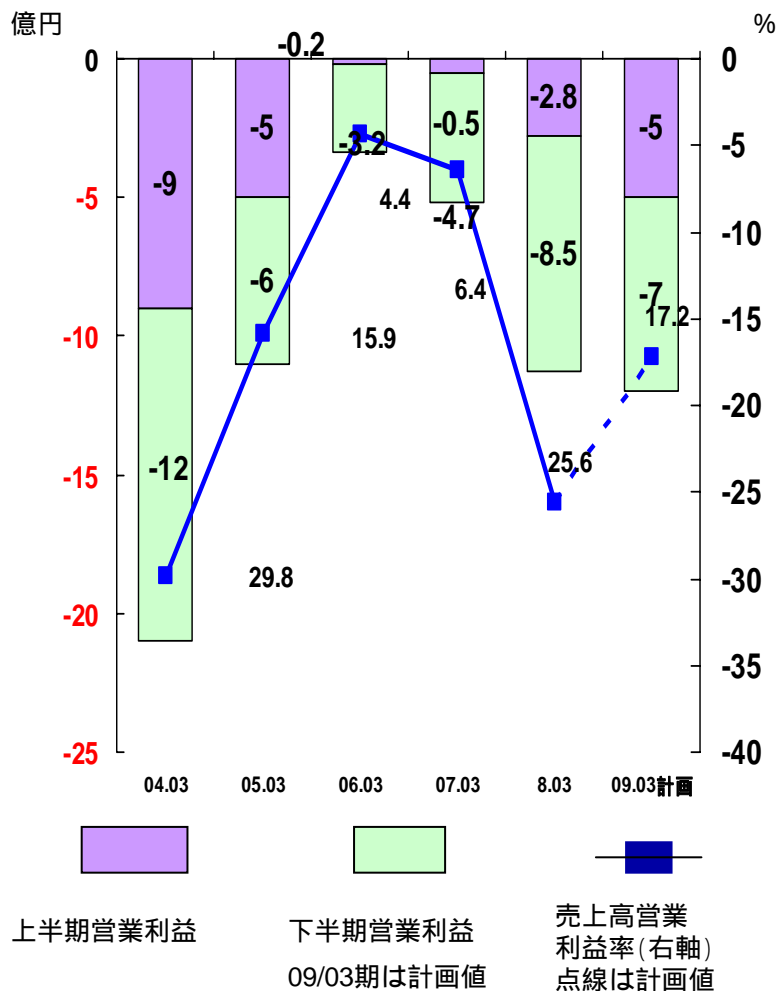


中国・香港の観光親善大使

ハローキティは、国土交通省より
外国から日本への観光客を増やす
一環として中国・香港の観光親善大
使に任命されました。観光ポスター
や現地イベントで活躍中です。



営業直接利益の推移及び計画



上半期のレビュー

前年同期比: 13%減収、2億円損失増加

□両パーク共にガソリン代高騰と猛暑等悪天候が幼児連れの外出を減じた。

下半期の見通し

通期前期比: 9%減収、0.8億円損失増加

□対策

- サンリオ店頭顧客を対象に割引券配布
- 新アトラクション投入
- ショー『海のメルヘン』(大人気で再演)
- イベント『草月流+ハローキティと学ぶ日本文化』
- 演目見直し等による経費削減
- 海外向ショー・ライセンス売込み
(中国、台湾、韓国)等

ピューロランドの海外向けライセンス (中国・台湾)



08年3月北京公演を皮切りに、中国各地で公演中。(3年間に40ヶ所で600公演)

他にも、

08年10月 広州、上海、北京にてピューロランドのプロモーションショー

08年11月 上海旅行博に親善大使としてキティグリーティング

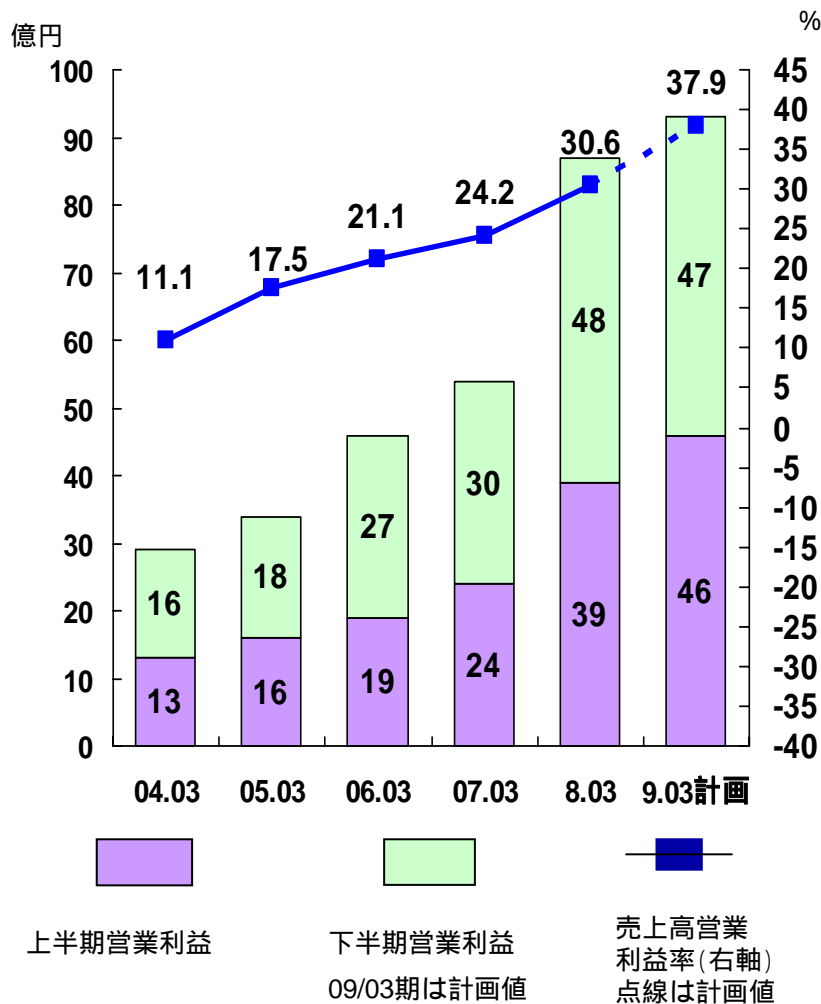
09年 1月 台湾にて「西遊記」公演を予定

事業別の状況(4)

海外事業

積極的拡大

営業直接利益の推移及び計画



上半期のレビュー

前年同期比: 1%減収、18%増益

- 米州、台湾等は減収減益だが、欧州と中国は増収増益。
- 特に稼ぎ頭の欧州はライセンスが93%、卸売が36%増収で80%増益。

下半期の見通し

通期前期比: 13%減収、7%増益

- 米国、香港、台湾での決算期変更、円高要因が大きく減収見込だが、欧州は増収増益維持を見込む。
- 欧州: ライセンス営業強化が奏功し、新規先が13%増裾野拡大と、既存先も増収見込む。

Sawrio

海外事業 売上地域別内訳

(単位:億円)

地域		*09年3月期 上半期 実績[A]	前年同期比		08年3月期 上半期 実績	ロイヤリティ 比率	*決算短信 ベース 09年3月期 上半期[B]
			増減額	増減率(%)			
北米	アメリカ	32	6	17.7%	39	62.5%	23.9
南米	ブラジル	5	0	10.4%	5	100%	4.1
アジア	香港	22	12	34.7%	34	38.5%	9.0
	台湾	7	3	30.0%	11		4.1
	韓国	4	1	27.2%	5		1.1
	中国	3	1	60.3%	2		2.1
アジア計		38	15	28.6%	53		16.5
欧州	欧州	57	21	60.2%	35	60.3%	45.0
合計		133	2	1.5%	135	56.0%	89.6

*[A]の売上高は、外部顧客に対する売上高(B)(決算短信P6)に、子会社間取引、本社へのグループ内ロイヤリティ等が含まれております。

前年同期比: 欧州は、60%と大幅増収だが、香港(要因: 売上形態の変更など)、米国(同: 消費の低迷など)の減収幅が大きく、合計1.5%の減収。

海外事業 営業利益地域別内訳

(単位:億円)

地域		09年3月期 上半期 実績	前年同期比		08年3月期 上半期 実績	決算短信 ベース 09年3月期 上半期
			増減額	増減率(%)		
北米	アメリカ	8	1	18.8%	9	2.2
南米	ブラジル	2	0	43.6%	3	1.2
アジア	香港	3	1	4.4%	5	1.2
	台湾	2	1	4.6%	3	0.2
	韓国	2	0	0.2%	2	0.3
	中国	1	1	0.8%	1	0.5
アジア計		10	1	25.0%	11	2.4
欧州	欧州	25	11	76.8%	14	13.9
合計		46	7	18.5%	39	19.9

(注) 左表は、会計上本社計上となっている海外各子会社からの受入ロイヤリティ等については、各地域の収益実態を表すため各社へ戻して計上しております。

前年同期比: 欧州、中国、韓国が増益で、他地域の減益をカバーして、なお18%増益。

海外子会社営業利益の為替変動による影響

[上期]

	米国	ユーロ	中国	韓国	台湾	香港	合計
前年同期実績レート(円)	119.03	160.04	15.56	0.1289	3.62	15.25	-
当期実績レート(円)	105.36	162.28	14.99	0.1080	3.42	13.52	-
レート差(円)	13.67	2.24	0.57	0.02	0.20	1.73	-
現地通貨ベース営業利益 (百万単位)	3.28	8.63	3.87	370.37	4.97	9.91	-
為替変動影響額(百万円)	45	19	2	8	1	17	54

[通期]

前期実績レート(円)	114.13	161.56	15.47	0.1268	3.52	14.64	-
当期計画レート(円)	103.35	155.34	15.29	0.0984	3.23	13.28	-
レート差(円)	10.78	6.22	0.18	0.03	0.29	1.36	-
現地通貨ベース営業利益 (百万単位)	5.33	17.87	7.59	731.71	48.92	21.31	-
為替変動影響額(百万円)	57	111	1	21	14	29	234

ユーロは欧州子会社の決算期が1月 - 12月であるため、ユーロ安期間が10月 - 12月のみとなり、影響額は111百万円に止まる。

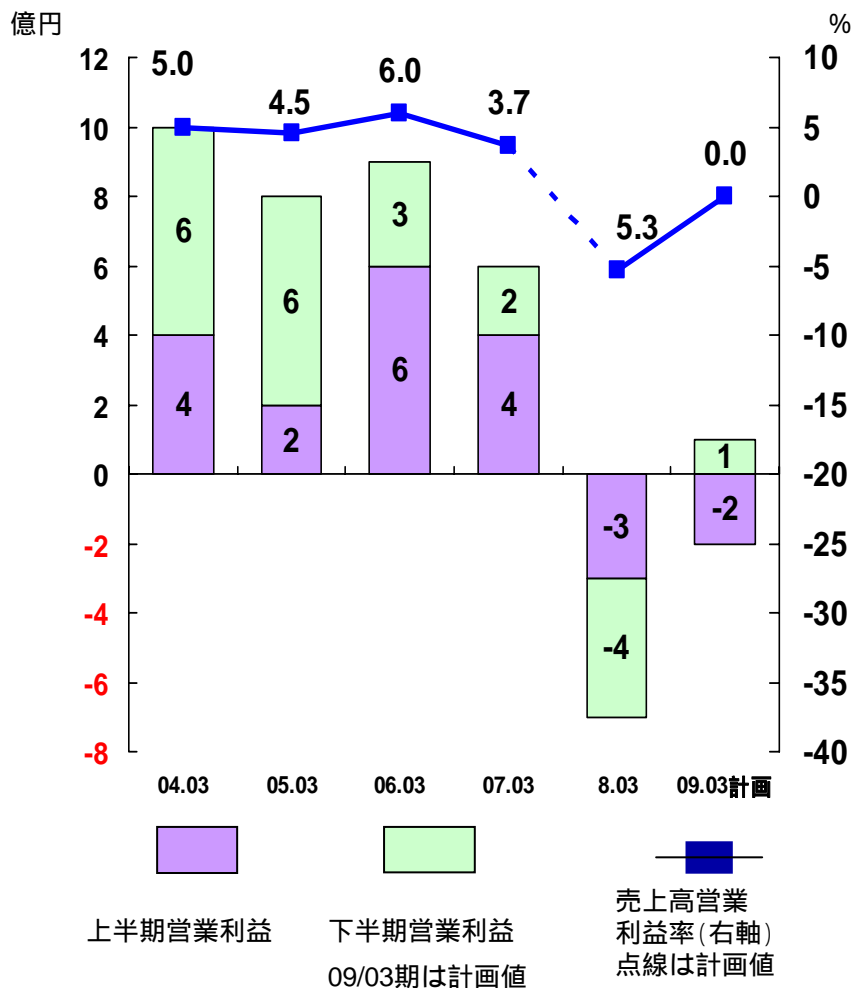
事業別の状況(5)

その他事業

コンテンツの効率的活用

コンビニ向け特注・企業向けセールスプロモーション・カード・コンテンツ・他社OEM・ロボット・自販機

営業直接利益の推移及び計画



上半期のレビュー

前年同期比: 2%減収、1億円赤字縮小

- ココロ社増収赤字幅縮小
在独恐竜博物館宛納入

下半期の見通し

通期前期比: 5.6%減収、7億円増益

- 前期あった映画制作コストなし(3億円)
- ハローキティ35周年関連イベントによる増収を見込む

◆通期の損益見込

下半期・通期業績見込み

単位: 億円

	09/3期 下半期計画	前期比			09/3期 通期計画	前期比		
		08/3 下半期実績	増減額	増減率		08/3 通期実績	増減額	増減率
		売上高	360	496		135	27.4%	704
売上総利益	199	206	7	3.6%	387	392	5	1.4%
販管費	154	168	13	8.2%	310	326	16	5.0%
営業利益	44	38	6	16.6%	76	66	10	16.2%
営業外損益	6	9	3	-	7	13	5	-
経常利益	38	28	9	32.9%	69	52	16	31.4%
特別損益	0	6	6	-	6	10	4	-
税引前利益	38	22	15	69.0%	63	41	21	51.2%
法人税・法人税等調整額合計	18	18	0	2.4%	31	30	0	2.8%
当期純利益	19	3	16	408.9%	31	11	20	183.9%
売上総利益率	55.3%	41.6%	13.7%	-	54.9%	41.8%	13.1%	-
営業利益率	12.4%	7.7%	4.7%	-	10.9%	7.0%	3.9%	-
経常利益率	10.7%	5.8%	4.9%	-	9.8%	5.6%	4.2%	-

通期前期比: 売上は取引形態の変更等により 25%。海外、国内物販、その他が伸びて前期比16%の営業増益の見込み。

事業別下半期・通期売上高見込み

単位: 億円

		09年3月期 下半期計画	前期比			09年3月期 通期計画	前期比		
			08年3月期 下半期実績	増減額	増減率		08年3月期 通期実績	増減額	増減率
事業別 売上	国内物販	147	147	0	0.1%	261	261	0	0.2%
	国内ライセンス	49	145	96	66.0%	95	283	188	66.3%
	テーマパーク	32	33	0	2.5%	69	76	6	9.0%
	海外	113	149	36	24.1%	246	284	38	13.4%
	その他	73	79	6	8.1%	138	146	8	5.6%
連結消去等		55	59	3	-	107	115	7	-
連結売上高		360	496	135	27.4%	704	939	234	25.0%

通期前期比: 国内ライセンスが売上形態の変更で66%の大幅減収、海外が決算期変更等で13%の減収となり、連結で25%の減収。

事業別下半期・通期営業利益見込み

単位: 億円

		09年3月期 下半期計画	前期比			09年3月期 通期計画	前期比		
			08年3月期 下半期実績	増減額	増減率		08年3月期 通期実績	増減額	増減率
事業別営業 (直接) 利益	国内物販	12	9	2	29.5%	15	11	3	33.3%
	国内ライセンス	38	38	0	0.6%	72	74	1	2.1%
	テーマパーク	6	7	1	-	10	8	1	-
	テーマパーク支援費用	0	1	0	-	1	2	0	-
	テーマパーク計	7	8	1	-	12	11	0	-
	海外	47	47	0	1.8%	93	87	6	7.4%
	その他	1	4	6	-	0	7	7	-
本社コストセンター 経費他		48	44	3	-	92	88	4	-
連結営業利益		44	38	6	16.6%	76	66	10	16.2%

通期前期比: 海外の伸びが米国、香港、台湾での決算期変更、円高で縮小するが、国内物販、その他も伸び、営業増益10億円(前同比16%)の見込。

◆ 參考資料

貸借対照表

単位: 億円

	09/3上半期末	08/3期末	増減		09/3上半期末	08/3期末	増減
流動資産	331	353	21	流動負債	327	382	54
現預金	128	129	1	支払手形・買掛金	75	84	9
受取手形・売掛金	100	131	30	短期借入金・社債	195	236	40
棚卸資産	58	53	5	固定負債	318	327	9
繰延税金資産	25	25	0	長期借入金	60	35	25
有・無形 固定資産	235	231	3	社債	61	55	6
				退職給付引当金	68	68	0
投資他資産	294	304	10	純資産	325	329	4
投資有価証券	68	76	7	資本金	149	149	-
繰延税金資産	91	97	5	剰余金	219	221	1
差入保証金	40	41	0	有証評価差額金	11	8	3
繰延資産	0	0	0	為替換算調整	22	22	0
資産合計	861	889	28	負債純資産合計	861	889	28

前年度末比: 受取手形・売掛金30億円削減(ライセンス取引の売上形態の変更による)、有利子負債9億円削減。(参考)テーマパークの固定資産は、土地54億、建物他63億。

キャッシュフロー計算書

単位: 億円

	09 / 3上半期	08/3上半期	増 減
営業活動CF	38	4	33
税金等調整前当期純利益	24	19	5
減価償却費等	8	7	0
退職給付引当	0	1	1
棚卸資産・売上債権仕入債務増減	17	25	43
支払利息の支出	3	3	0
法人税等の支払	8	3	4
投資活動CF	15	8	23
定期預金収支	1	7	5
有形固定資産取得支出(テ-マパ-ク設備・店舗内装)	8	10	2
投資有価証券取得・売却等収支	0	12	12
貸付金収支	3	0	2
その他投資収支	5	0	5
フリーCF	23	13	10
財務活動CF	24	29	5
借入金・社債返済	9	16	7
配当金支払額	13	13	0
現金等の残高	125	138	13

一括支払信託(手形レス)・受益権購入取りやめなどによる運転資金減少が投資活動CFをカバーして、フリーCFは、前年同期比10億増。

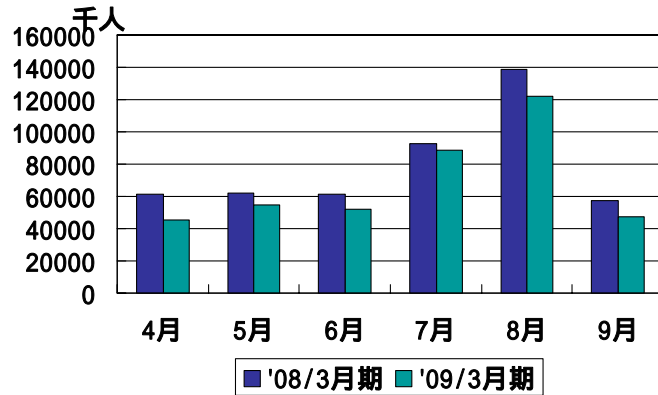
国内物販主要キャラクター

順位	キャラクター	生まれた年	カテゴリー	コピーライトホルダー
1	 ハローキティ	1974	ねこ	Sanrio
2	 シュガーバニーズ	2005	うさぎ	Sanrio
3	 シナモロール	2002	犬	Sanrio
4	 マイメロディ	1974	うさぎ	Sanrio
5	 シンカンセン	1999	電車	Sanrio
6	 スヌーピー	-	犬	United Feature Syndicate Inc.
7	 リトルツインスターズ	1975	星の子	Sanrio
8	 チャーミーキティ	2004	ねこ	Sanrio
9	 クロミ	2005	うさぎ	Sanrio
10	 ザ ラナバウツ	1984	車	Sanrio

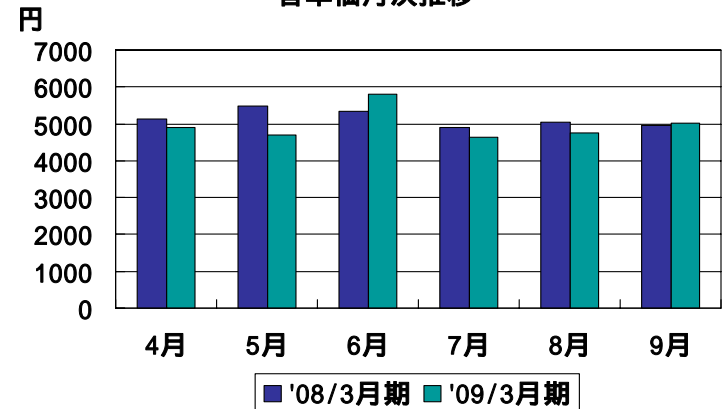
ハローキティは広範な年齢層に、幼児にシュガーバニーズがシナモロールを上回る大人気、また、TVアニメ放映以来マイメロディ人気が十代に復活中。

ピューロランド(SPL)

入場者数月次推移



客単価月次推移



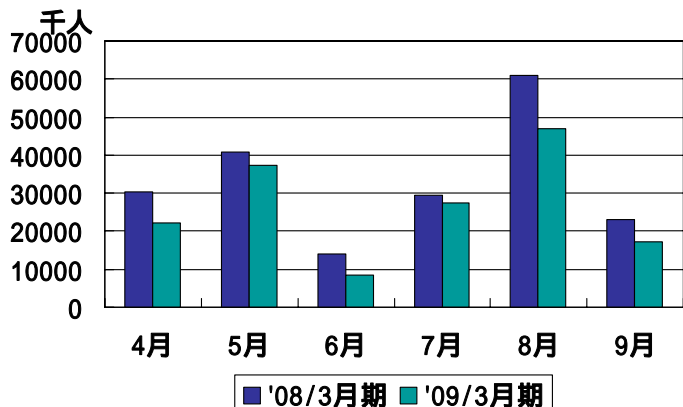
SPL		09/3期 中間期実績	前期実績			09/3期 通期計画	前期比	
			前期実績	増減額	増減率		増減額	増減率
顧客 単 価	入場者数(万人)	41.0	47.3	6.3	13.3%	75.4	8.1	9.7%
	合計(円)	4,894	5,101	207	4.1%	4,883	72.0	1.5%
	入場料(円)	2,195	2,276	81	3.6%	2,225	41.0	1.9%
	物販(円)	1,810	1,921	111	5.8%	1,760	99.0	5.3%
	飲食(円)	890	904	14	1.5%	899	13.0	1.4%
館内収入(億円)		20.1	24.2	4.1	17.0%	36.8	4.6	11.1%
館外収入(億円)		6.8	7.1	0.3	3.9%	13.9	0.6	4.3%
売上高(億円)		26.9	31.3	4.4	14.0%	50.7	5.2	9.3%
原価(億円)		9.6	10.5	0.8	8.0%	18.3	1.6	7.8%
売上総利益(億円)		17.3	20.8	3.5	17.0%	32.3	3.7	10.1%
販管費(億円)		20.3	22.3	2.0	8.9%	40.0	3.2	7.3%
営業利益(億円)		3.1	2	1.6	-	7.7	0.5	-
原価率		35.8%	33.5%	+2.3%	-	36.2%	+0.6%	-

上期前年同期比: 入場者数13%減、客単価4%減で、館内減収4億。販管費2億削減したが、営業利益1億減。

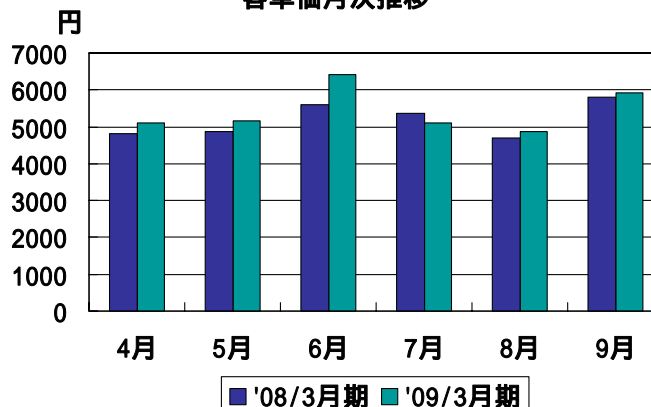
通期前期比: 入場者数9%減、客単価1%減で館内収入4億減。販管費3億削減するも営業減益0.5億円の見込。

ハーモニーランド(HL)

入場者数月次推移



客単価月次推移



HL		09/3期 中間期実績	前期実績			09/3期 通期計画	前期比	
			前期実績	増減額	増減率		増減額	増減率
顧客 単 価	入場者数(万人)	16.0	19.8	3.8	19.2%	27.5	4.4	13.8%
	合計(円)	4,537	4,495	42	0.9%	4,087	269	6.2%
	入場料(円)	2,064	2,096	32	1.5%	1,663	371	18.2%
	物販(円)	1,625	1,602	23	1.4%	1,615	56	3.6%
	飲食(円)	847	797	50	6.3%	809	46	6.0%
館内収入(億円)		7.2	8.9	1.7	18.8%	12.3	1.6	11.4%
館外収入(億円)		1.1	1.1	0.0	1.9%	2.1	0.1	4.1%
売上高(億円)		8.3	10.0	1.7	17.0%	14.4	1.7	10.5%
原価(億円)		2.5	5.4	2.9	53.2%	4.3	0.5	11.0%
売上総利益(億円)		5.8	7.0	1.2	16.7%	10.2	1.2	10.2%
販管費(億円)		6.9	7.2	0.4	4.8%	12.7	0.6	4.2%
営業利益(億円)		1.1	0.3	0.8	-	2.5	0.6	-
原価率		30.2%	30.5%	0.3%	-	29.6%	0.2%	-

上期前年同期比:入場者数19%減、入園券のパスポートへのシフトにより客単価1%増で館内収入減収1.7億、販管費0.4億削減後で0.8億減益。

通期前期比:入場者数13%減、客単価6%増で館内収入1億減と、販管費0.6億円削減するも営業利益0.6億円減の見込。

国内:店舗状況

店舗数

		2008年9月期		2007年9月期	増減
*リ テ ィ ル	ギフトゲート(直営店)	267	143	147	4
	百貨店(常設消化店)		124	122	+2
ホ ー ル セ ー ル	百貨店(買取店)	1,147	58	56	+2
	量販店		1,005	1,001	+4
	専門店		84	85	1
合計		1,414	1,411	+4	

* 退店店舗数

2006年3月期

16

2007年3月期

19

2008年3月期

23

2009年3月期計画

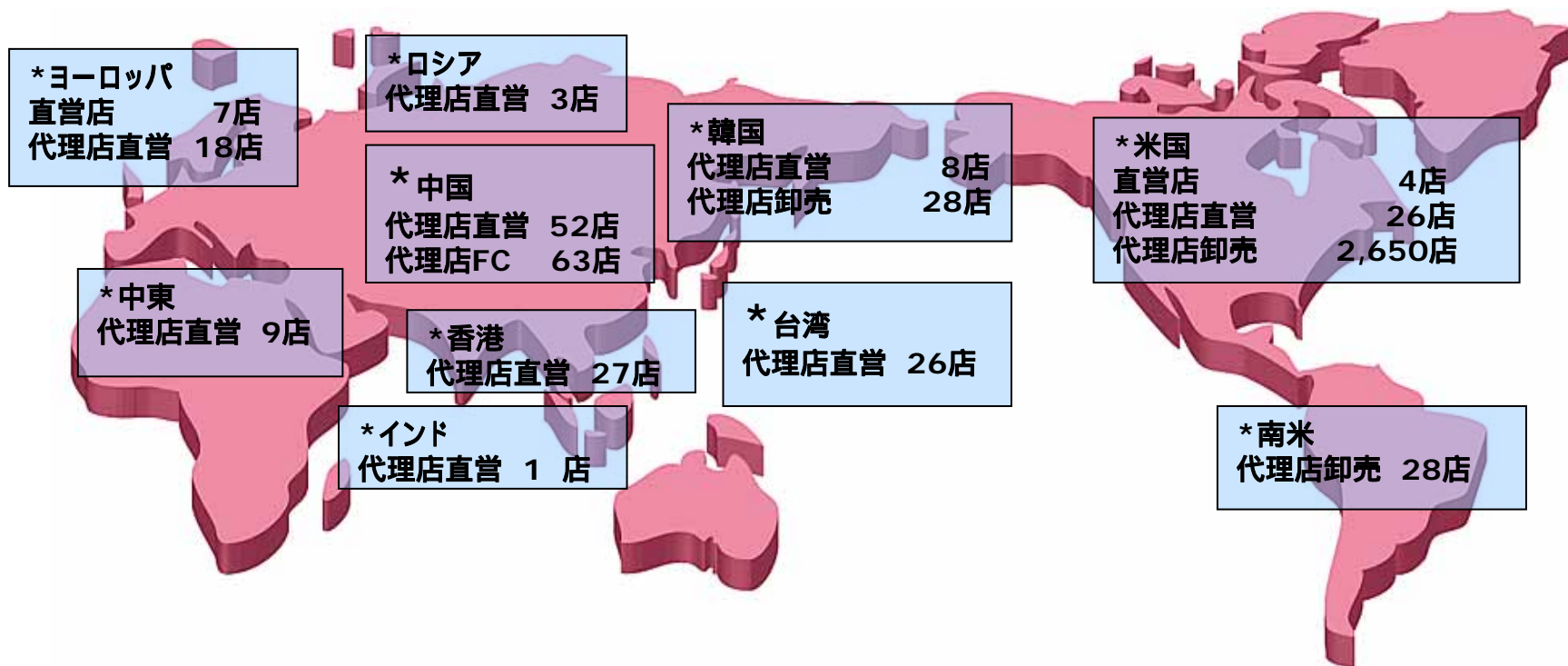
15

(注)百貨店の常設消化から買取店への業態変更も退店とカウントしております。

海外：店舗状況

店舗数	08/3期末 [実績]	09/3期2Q [実績]	09/3期末 [計画]	08/3期末 - 09/3期末 [増減計画]
直営店	11	11	11	0
代理店直営	171	169	178	7
代理店卸売	2,737	2,770	2,819	82
計	2,919	2,950	3,008	89

当社及び代理店で把握可能な店舗数であり、この他に取扱店舗が多数あります。



株主の所有者別状況

	08/3/31			08/9/30			増減		
	株主数	持株数 (千株)	持株比率	株主数	持株数 (千株)	持株比率	株主数	持株数 (千株)	持株比率
個人その他	50,617	29,714	33.7%	46,203	27,240	30.9%	4,414	2,474	2.8%
金融機関	42	19,990	22.7%	43	21,429	24.3%	1	1,439	1.6%
証券会社	39	992	1.1%	40	1,078	1.2%	1	86	0.1%
外国法人・外国人	134	2,690	3.1%	131	3,607	4.1%	3	917	1.0%
その他の法人	311	33,915	38.5%	300	33,947	38.5%	11	32	0.0%
自己株式	1	847	1.0%	1	847	1.0%	0	0	0.0%
合計	51,143	88,148	100.0%	46,718	88,148	100.0%	4,425	0	-

個人株主数が前期比2%減。

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、

当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。